

情報公開文書

課題名 : 運動失調症の重症度と病変部位による理学療法の効果検証
研究期間 : 2014年3月1日～2023年6月30日

1. 研究の対象

2014年3月から2018年8月の期間に新たに脳卒中と診断されて当院に入院された方で、麻痺や筋力低下がないのに手足をうまく使うことができない状態（運動失調症）を有し、理学療法を受けられた方

2. 研究目的・方法

これまでに脳血管障害後の運動失調症に関する理学療法の効果についての症例報告は多くなされてきております。近年、運動失調症を定量的に評価できるツール（SARA：手足のふらつきの程度、座ったときや立ったときのバランスの程度などを評価）が報告されましたが、本邦において脳血管障害後の運動失調を定量化した報告はまだ少なく、運動失調症に対する理学療法の効果判定における検証は十分になされておられません。そこで今回このツールを用いて運動失調症の程度を定量化した患者さんのデータを収集し、理学療法の効果を検証したいと考えております。また、運動失調症の原因となる病変部位によっても失調の程度が変わることも想定されるので、病変部位による運動失調症の特徴を明らかにし、そのデータを蓄積していくことで、より質の高い理学療法の提供につなげたいと考えております。

対象となる患者さんにおいて、1週間ごとに行っていた運動失調症の評価についてデータの収集を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、脳血管障害の種類、病変部位、麻痺の程度等

4. 外部への試料・情報の提供

院内のみで実施されますので、外部への提供はありません。

5. 研究組織

院内のみで実施されます。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

浜松医療センター リハビリテーション技術科 理学療法士 宮澤佑治(研究代表者)

住所：〒432-8580

静岡県浜松市中区富塚町 328

電話：053-453-7111 (代表)